

## コメントの設定・システム予約語について

支給明細書 コメント設定詳細画面の「コメント」に支給明細書のお知らせ欄に印字する文言を設定します。

「コメント」の入力にはシステム予約語を使用することができます。システム予約語は、支給明細書印刷時に指定の内容に置換してお知らせ欄に印字します。

システム予約語の入力は「システム予約語（固定）」「システム予約語（拡張）」より行います。画面でパラメータ、印字条件、メッセージ等を指定し、各予約語の「設定」ボタンを押すと、「コメント」の最後にシステム予約語を挿入します。

「コメント」に直接システム予約語を入力することも可能です。


### 【支給明細書 コメント設定詳細画面】

### <システム予約語（固定）>

項目	システム予約語 ※「@」は全角	置換内容
台帳項目	@台帳NXXXX_ (N：支給区分、XXXX：項目ID)	台帳情報（テーブル）の画面項目「項目ID」の項目値に置換します。 支給区分（N）は画面項目「支給区分」の値で固定となります。 項目IDには、A項目、X項目のみ指定可能です。
改行	@改行_	改行に置換します。
社保情報	@社保情報N_ (N：行番号（1～9）)	社員保険料情報（テーブル）に、適用年月が画面項目「支給年月」と一致（※）、かつ、画面で指定した健保年金区分（健康保険／厚生年金／両方）、改定区分（算定／月額変更／保険者算定／育終改定／全て）に該当するデータがある社員について、画面で設定した文言に置換します。 (※) 適用年月と支給年月が一致しても無効（使用しない）データの場合はNULLとなります。 該当しない社員はNULLに置換します。 支給区分：給与のみ有効です。

### <システム予約語（拡張）>

項目	システム予約語 ※「@」は全角	置換内容
拡張項目	@EXABCD_ (ABCD：名称)	台帳情報（テーブル）の画面項目「条件項目ID」の項目値が「1」の社員を対象とし、画面項目「メッセージ」に設定した文言に置換します。 該当しない社員はNULLに置換します。

 <ポイント>

- ・ 支給明細書のお知らせ欄に印字する際は、システム予約語を以下の順に置換します。
  1. システム予約語（拡張項目）
  2. システム予約語（社保情報）
  3. システム予約語（台帳項目）
  4. システム予約語（改行）

(設定例1) 従来どおりコメント欄を入力する場合

「コメント」に印字する文言を入力します。

【支給明細書 コメント設定詳細画面】

<コメント入力内容>

画面項目	入力内容 (※ <u>半角</u> はシステム予約語)
コメント	新年度になりました。 <u>@改行_</u> 今年度もよろしくお願ひします。

【支給明細書 お知らせ欄 印字例】

お知らせ
新年度になりました。 今年度もよろしくお願ひします。

<ポイント>

- 従来と異なり、一行毎にコメントを設定することはできません。  
四行まとめた「コメント」に設定します。改行位置にシステム予約語（改行）を挿入してください。

**(設定例2) 台帳情報 (テーブル) の項目値を印字する場合**

「コメント」入力時、台帳情報 (テーブル) の項目値を印字する位置にシステム予約語 (台帳項目) を挿入します。  
 システム予約語 (台帳項目) は、「■システム予約語 (固定)」の「台帳項目」より項目IDを指定して挿入します。

**【支給明細書 コメント設定詳細画面】**

<コメント入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
コメント	特別手当の支給 (@台帳0A099_円) があります。

<システム予約語 (固定) 入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
台帳項目一項目ID	A099

**【支給明細書 お知らせ欄 印字例】**

お知らせ
特別手当の支給 (10000円) があります。

**<ポイント>**

- ・ 項目IDに指定した台帳項目が当該支給年月、支給区分に存在しない場合は、システム予約語 (台帳項目) を『0』 (項目IDがA項目の場合) または空白 (項目IDがX項目の場合) に置換してお知らせ欄に印字します。
- ・ 支給区分が異なる台帳項目もシステム予約語 (台帳項目) に使用することができます。  
 ただし、「■システム予約語 (固定)」から入力することはできません。「コメント」に直接入力してください。

**(設定例3) 月額変更の通知を印字する場合**

「コメント」にはシステム予約語（社保情報）のみを入力します。  
 お知らせ欄に印字する文言は、「■システム予約語（固定）」の「社保情報N」（N:1～9）に設定します。

**【支給明細書 コメント設定詳細画面】**

<コメント入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
コメント	@社保情報1_@社保情報2_

<システム予約語（固定）入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
台帳項目一項目ID	A032
社保情報1	育児休業終了に伴い月額変更を行いました。
社保情報2	@改行_月額変更があります。今月より健康保険料が@台帳0A032_円になりました。

**【支給明細書 お知らせ欄 印字例】**

<月額変更：非対象、育終改定：非対象の場合>

お知らせ
------

<月額変更：対象、育終改定：非対象の場合>

お知らせ
月額変更があります。今月より健康保険料が23000円になりました。

<月額変更：対象、育終改定：対象の場合>

お知らせ
育児休業終了に伴い月額変更を行いました。 月額変更があります。今月より健康保険料が23000円になりました。



<重要>

- ・ 「■システム予約語（固定）」の「社保情報N」（N:1~9）の登録内容（健保年金区分、改定区分、メッセージ）を編集した場合、過去分を含む全てのシステム予約語（社保情報）に変更内容を適用します。



<ポイント>

- ・ 「■システム予約語（固定）」の「社保情報N」（N:1~9）の「健保年金区分」を「両方」に設定した場合は、健康保険、厚生年金のいずれかにデータがあれば印字の対象とします。
- ・ 社会保険料情報（テーブル）に適用年月が同じで算定最終年月が異なるレコードが複数ある場合は、算定対象最終月が最も新しいデータを対象とします。

（例）支給年月が2021年10月の場合

【社会保険料情報（テーブル）】

算定対象最終月	適用年月	改定区分
2021年6月	2021年10月	1（算定基礎）
<b>2021年8月</b>	2021年10月	<b>2（月額変更）</b>

⇒こちらのデータを対象します。

- ・ 「■システム予約語（固定）」の「社保情報N」（N:1~9）にもシステム予約語（台帳項目）、システム予約語（改行）を使用することができます。「設定」ボタンで「コメント」に挿入したシステム予約語をコピーして使用してください。「社保情報N」に直接システム予約語（台帳項目）、システム予約語（改行）を入力することも可能です。
- ・ 「■システム予約語（固定）」の「社保情報N」で定義していないシステム予約語（社保情報）（上記画面の例では「@社保情報3」～「@社保情報9」）を、「コメント」に入力した場合は、システム予約語（社保情報）を空白(NULL)に置換してお知らせ欄に印字します。

**(設定例4) システム予約語 (拡張項目) を利用する場合**

「コメント」にはシステム予約語 (拡張項目) のみを入力します。

お知らせ欄に印字する文言は、「■システム予約語 (拡張)」の「メッセージ」に設定します。

【支給明細書 コメント設定詳細画面】

<コメント入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
コメント	今月もお疲れ様でした。@EXパート_

<システム予約語 (固定) 入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
台帳項目一項目ID	A101

<システム予約語 (拡張) 入力内容>

画面項目	入力内容 (赤字はシステム予約語)
名称	パート
条件項目ID	A201
メッセージ	@改行_今年の総支給額は@台帳0A101_円です


**【支給明細書 お知らせ欄 印字例】**

<パート勤務 (A201=1) の場合>


お知らせ
今月もお疲れ様でした。 今年の総支給額は400000円です。

<パート勤務以外 (A201=0) の場合>

お知らせ
今月もお疲れ様でした。

 <重要>

- ・ 「■システム予約語 (拡張)」の登録内容 (条件項目ID、メッセージ) を編集した場合、過去分を含む全てのシステム予約語 (拡張項目) に変更内容を適用します。

 <ポイント>

- ・ 「■システム予約語 (拡張)」の「メッセージ」にもシステム予約語 (台帳項目)、システム予約語 (改行) を使用することができます。「設定」ボタンで「コメント」に挿入したシステム予約語をコピーして使用してください。「メッセージ」に直接システム予約語 (台帳項目)、システム予約語 (改行) を入力することも可能です。
- ・ 「■システム予約語 (拡張)」に定義していないシステム予約語 (拡張項目) を、「コメント」に入力した場合は、システム予約語 (拡張項目) を空白(NULL)に置換してお知らせ欄に印字します。
- ・ 「■システム予約語 (拡張)」の「名称」「項目ID」「メッセージ」は3項目全てを入力してください。未設定の項目がある場合は「OK」ボタン押下時にエラーとなります。
- ・ 「■システム予約語 (拡張)」の「名称」は重複しないように設定してください。